



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月5日

上場会社名 ハビックス株式会社
コード番号 3895 URL <https://www.havix.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊神 清隆

TEL 058-296-3911

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,724	3.5	42	38.6	104	43.6	96	87.5
2022年3月期第1四半期	2,632	0.1	68	57.8	72	52.2	51	48.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 84百万円 (72.0%) 2022年3月期第1四半期 49百万円 (64.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	12.56	
2022年3月期第1四半期	6.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	11,875	6,136	51.7
2022年3月期	11,800	6,139	52.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 6,136百万円 2022年3月期 6,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		12.00	12.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2022年3月期配当金の内訳 普通配当12円00銭

2023年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当12円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	10.1	150		150		100		12.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	8,175,280 株	2022年3月期	8,175,280 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	476,897 株	2022年3月期	476,897 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	7,698,383 株	2022年3月期1Q	7,864,251 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症によるまん延防止等重点措置が解除され、社会経済活動の正常化に向けた各種政策の効果等により持ち直しの兆しが見られたものの、新たな変異株による感染の再拡大に加えて、世界的なエネルギーや原材料価格の高騰、国際情勢の不安定化、円安の進行等により、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが製品を提供する外食産業市場におきましては、規制解除により回復の兆しが見られたものの、依然として新型コロナウイルス蔓延前の状態には戻らず厳しい状況が続いております。衛生材料市場におきましても、国内での景気低迷や出生数減少の影響等により厳しい状況が続いております。

一方、主要原材料であるパルプ、燃料、化学系の資材の価格は、かつてない高値で推移したうえに円安の進行が重なり、調達価格は高騰を続けております。

このような環境のなか、当社グループは全社員が新型コロナウイルス感染防止に注力しつつ、営業活動を積極的に展開するとともに、原材料等の高騰に見合った販売価格の修正に加え、全拠点における品質改善・生産性向上・コスト削減等の抜本的な経営基盤改革を引き続き推進し、収益性を高めるべく企業体質の強化を図って参りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,724百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は42百万円（同38.6%減）、経常利益は104百万円（同43.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は96百万円（同87.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

a. 不織布関連事業

パルプ不織布は、外食産業市場に一時的な回復の兆しが見られたこと等により、主力製品である業務用クッキングペーパーやおしぼり向け製品の販売が回復基調で推移し、売上高は増加しました。化合織不織布は、一部販売先へのベビー用紙おむつ向け製品の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は増加しました。しかし、原材料価格および原油価格の急激な高騰により、利益は減少しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,519百万円（前年同期比10.3%増）、セグメント利益は158百万円（同32.8%減）となりました。

b. 紙関連事業

衛生用紙は、衛生材料市場における紙おむつ、ペットシート、トイレクリーナー向け製品を中心に拡販活動を積極的に展開しましたが、一部販売先へのベビー用紙おむつ向け製品の販売が軟調に推移したこと等により、売上高は減少しました。一方、主要原材料であるパルプ価格が高騰を続けるなか、これに見合った販売価格の修正や原価低減活動等を推し進めた結果、利益は増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,204百万円（前年同期比4.0%減）、セグメント利益は89百万円（同27.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ74百万円増加して11,875百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が95百万円、受取手形及び売掛金が94百万円、商品及び製品が54百万円増加したこと、電子記録債権が105百万円、有形固定資産が49百万円減少したことによるものであります。

b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ77百万円増加して5,738百万円となりました。これは主に、電子記録債務が240百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が119百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が166百万円、長期借入金95百万円、賞与引当金が43百万円減少したことによるものであります。

c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ3百万円減少して6,136百万円となりました。これは主に、資本剰余金が4百万円、利益剰余金が4百万円増加したこと、為替換算調整勘定が9百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は51.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において2022年5月13日に公表しました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,463,057	2,448,005
受取手形及び売掛金	2,143,651	2,237,956
電子記録債権	1,781,619	1,676,378
商品及び製品	432,959	486,995
仕掛品	11,610	16,038
原材料及び貯蔵品	1,133,299	1,228,609
その他	288,308	309,717
貸倒引当金	△66	△71
流動資産合計	8,254,437	8,403,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,023,852	4,023,656
減価償却累計額	△2,637,893	△2,658,564
建物及び構築物（純額）	1,385,959	1,365,091
機械装置及び運搬具	7,526,495	7,532,073
減価償却累計額	△7,312,590	△7,342,691
機械装置及び運搬具（純額）	213,905	189,381
土地	1,222,690	1,222,690
建設仮勘定	7,207	7,401
その他	427,214	412,325
減価償却累計額	△371,830	△361,330
その他（純額）	55,383	50,995
有形固定資産合計	2,885,145	2,835,560
無形固定資産	18,285	5,438
投資その他の資産		
その他	687,476	675,414
貸倒引当金	△44,891	△44,891
投資その他の資産合計	642,584	630,523
固定資産合計	3,546,015	3,471,523
資産合計	11,800,453	11,875,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,413,080	1,246,826
電子記録債務	1,132,860	1,373,380
1年内返済予定の長期借入金	497,160	497,160
未払法人税等	13,453	6,086
賞与引当金	83,671	40,231
その他	373,673	529,586
流動負債合計	3,513,899	3,693,271
固定負債		
長期借入金	1,938,810	1,843,760
退職給付に係る負債	158,991	161,791
その他	49,178	39,951
固定負債合計	2,146,980	2,045,502
負債合計	5,660,880	5,738,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	637,981	642,606
利益剰余金	5,001,848	5,006,161
自己株式	△133,726	△133,726
株主資本合計	6,099,763	6,108,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,046	23,240
為替換算調整勘定	13,763	4,438
その他の包括利益累計額合計	39,809	27,678
純資産合計	6,139,573	6,136,380
負債純資産合計	11,800,453	11,875,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,632,407	2,724,308
売上原価	2,141,748	2,290,437
売上総利益	490,659	433,871
販売費及び一般管理費	421,981	391,699
営業利益	68,677	42,172
営業外収益		
受取利息	40	21
受取配当金	3,133	2,216
デリバティブ評価益	-	13,790
為替差益	10,015	41,697
試作品売却収入	265	515
故紙売却収入	1,216	1,215
補助金収入	2,558	5,655
その他	1,361	2,051
営業外収益合計	18,591	67,164
営業外費用		
支払利息	5,875	4,578
デリバティブ評価損	8,441	-
その他	101	126
営業外費用合計	14,417	4,704
経常利益	72,850	104,631
税金等調整前四半期純利益	72,850	104,631
法人税、住民税及び事業税	6,611	1,156
法人税等調整額	14,663	6,781
法人税等合計	21,274	7,938
四半期純利益	51,576	96,693
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,576	96,693

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	51,576	96,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,053	△2,806
為替換算調整勘定	△3,474	△9,324
その他の包括利益合計	△2,420	△12,130
四半期包括利益	49,156	84,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,156	84,562
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不織布関連事業	紙関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,377,959	1,254,448	2,632,407	—	2,632,407
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,377,959	1,254,448	2,632,407	—	2,632,407
セグメント利益	236,112	69,733	305,845	△237,167	68,677

(注) 1. セグメント利益の調整額△237,167千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不織布関連事業	紙関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,519,509	1,204,799	2,724,308	—	2,724,308
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,519,509	1,204,799	2,724,308	—	2,724,308
セグメント利益	158,650	89,034	247,684	△205,512	42,172

(注) 1. セグメント利益の調整額△205,512千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。